

こんにちは  
健康長寿  
いきいき倶楽部

このたび、ミニデイサービスの名称が「いきいき倶楽部」に変更となりました。  
〈町で行っている介護予防事業です〉

「健康長寿」ってご存知ですか？

「いきいき倶楽部」を利用していただいている方々が、まさに「健康長寿」の皆さんです。

介護保険対象ではない、65歳以上のご希望された皆さんが、10日に1回程度、定期的に利用されています。

地区ごと7班に分かれていて、マイクロバス送迎で、やすらぎ荘別館に来ていただいています。



念願かなった動物園



お座敷バレー  
腕も背中も思わず伸びます



手作りの桜餅  
味も最高～

健康チェックを行い、グランドゴルフなどの運動・身体や頭を使うゲーム・季節の料理や郷土食作り・花見や紅葉狩り、買物などの外出・手芸や工作等の様々なレクリエーションを楽しんだり、頑張ったりして、明日の活力に結びつく活動をしています。

地域の顔なじみの人達や新しく知り合った人たちとの会話は弾み、笑い声があふれ、『楽しみ』や『生きがい』となっています。



センスが光る  
苔盆栽！



みんなベテラン  
五平餅

いつまでも自立していきいきと暮らしていけるように・・・  
元気なうちから「いきいき倶楽部」

身体や心・頭などの健康長寿を意識されたみなさん！

ぜひ一緒に活動しませんか？

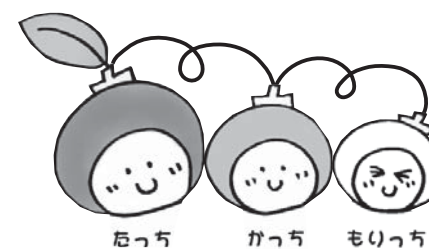
お問い合わせは  
地域包括支援センター  
電話：35-9412 有線：89-1400

ふれあい情報

2014.11 No.91

社協たかもり

※社協だよりは町民の皆さまからの会費により発行されています。



東日本大震災の被災地視察・  
交流会に参加して

9月13日～15日に、長野県の高校生が岩手県大槌町の高校生の案内で視察し、交流するという学生ボランティア活動事業が、長野県社会福祉協議会の主催で行われました。

この事業に参加した町内の2人の高校生に今回の感想を寄せていただきました。

高校3年 小坂 友華

今回、友達の誘いでバスツアーに参加しました。

大槌町に向かっているバスの中では、大槌町の方がどんな思いで私たちを待っているのか、3年前の当日、自分は何をしていたのか深く考えていました。

大槌町の方々は温かく迎えてくれ、当時の様子を話してくれました。

私たちもいつ震災が起きるか分からない。その時どうするか、家族・友人と話をし、自分の身を守る。それが震災の沢山の涙を無駄にしない。生かされている今を精一杯生きようと思いました。



高森町社会福祉協議会

電話・有線34-3717 FAX35-9589 Eメール t-shapc1@takamori.ne.jp  
HP http://www.takamori-shakyo.com/

高森町結婚相談事業の新体制が  
スタートしました

- ◇新しい3名のサポーターをご紹介します。  
北部地区結婚相談所（愛ねっと北部）と連携し、結婚相談事業に携わっていただきます。
- ◇代表 熊谷 豊治さん（下市田区）  
小平 徳子さん（山吹区）  
中塚みほ子さん（吉田区）
- ◇任期 平成26年10月1日から平成28年7月31日



高校3年 寺沢 愛未

視察・交流会を通して私は、被災地の方々の姿が印象に残っています。その中で特に、ある高校生の「家も流されてしまったし、亡くなった方も多くいるのに、全然実感がわかりません。」という言葉が忘れられません。その言葉を聞いた時はこんなにも大きな被害をもたらしたのに、なぜ、実感がわからないのだろうかと思惑でした。しかし、自分が同じ立場であったら、全てが一瞬の出来事であったからこそ、昨日の姿と全く違う町を見て、心の整理をすぐにつけることは出来ないと感じました。ですが、このような状況でも笑顔で振る舞う高校生の姿に私は勇気をもらいました。

今回の研修会を通して、被災地の方々の声を自分の耳で聞き、被災地の姿を見てきたことで、改めて自分には何ができるのか考えるきっかけになりました。考えるだけで終わらせるのではなく、それを私は実行していきたいです。

お得な情報満載！

高森社協 検索

